

各 区 役 所

緑 区 役 所		113
中 央 区 役 所		122
南 区 役 所		129

緑 区 役 所

1 地域政策

(1) 緑区区民会議

緑区区民会議は、区の課題やまちづくりの方向性について協議を行う場として設置する、市長の附属機関。人数は25人以内で、区内のまちづくり会議から推薦された者、区内の公益的活動を行う団体から推薦された者、区内の住民（公募により選任）、学識経験のある者により構成され、任期は委嘱の日から2年となっている。

平成25年度は会議を7回開催し、区ビジョンの策定について報告したほか、「地域の担い手の育成」などのテーマを設定し、地域での取組を参考に課題解決に向けた協議を行うとともに、「区ビジョン推進協働診断書」を作成し協働の視点から具体的な施策の推進方策について検討した。

平成25年度の開催状況

(平成26年3月31日現在)

回次	開催月日	出席者数	傍聴者数	審 議 状 況
5	平成25年 5月7日	23人	3人	地域の担い手の育成について
6	6月25日	23人	2人	若い世代の地域の担い手の育成について
7	9月25日	23人	0人	地域団体のパワーアップと連携の場づくりについて 各地区で取組んでいるまちづくりに関する情報発信の充実について
8	10月28日	16人	0人	区内視察
9	11月20日	18人	0人	区内で行われる大規模事業等について
10	平成26年 1月29日	24人	2人	森林里山の保全と利活用について 区民会議の情報発信について
11	3月12日	25人	0人	水辺環境の保全と利活用について 区民会議の情報発信について
合 計		延 152人	延 7人	

(2) 区ビジョンの推進

区民会議での議論を踏まえ、区ビジョンに掲げた取組等の推進方策について、協働の視点から検討・実施するもの。

【平成25年度の取組内容】

ア まちづくり情報発信ボードを各まちづくりセンター等に設置

イ 緑区地域デビュープロジェクトの実施

区民の地域活動への参加促進を図るため、体験談の発表や地域活動の展示や体験、参加者同士の交流を主要内容とする「地域で2nd ステップ応援イベント 緑区で地域デビュー！」を開催した。

(3) まちづくり会議

まちづくり会議は、地域のまちづくりの課題を自主的に話し合い、課題解決に向けた活動に構成団体などが協働して取り組むために、本市のまちづくりを進めてきた22の地区ごとに一つの会議が設置されている。まちづくり会議は、自治会や地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、公民館など、各地域で活動している団体等の代表を中心に構成されている。

平成25年度は、区内6地区全体で、委員総数153人、延べ開催回数43回、延べ出席者数800人となっている。

平成 25 年度の開催状況

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

地 区 名	開催 回数	主 な 議 事 内 容 「地域活性化事業交付金」「地区まちづくり懇談会」などは共通議事
橋 本	8	橋本地区の地域課題の解決に向けた取り組みについてなど
大 沢	7	大沢地区の地域課題の解決に向けた取り組みについてなど
城 山	7	城山地区の地域課題の解決に向けた取り組みについてなど
津久井	8	津久井地区の地域課題の解決に向けた取り組みについてなど
相模湖	7	相模湖地区の地域課題の解決に向けた取り組みについてなど
藤 野	6	藤野地区の地域課題の解決に向けた取り組みについてなど

(4) 地域活性化事業交付金

より多くの市民の参加と協働による地域の活性化を目指し、本市のまちづくりを進めてきた 22 の地区で展開される市民による自主的な事業に対して交付される交付金。

交付金の対象事業は、市内 22 地区（緑区 6 地区）を単位に実施される各地区の活性化に資すると認められる事業。

交付状況（平成26年3月31日現在）

件数 58件

金額 15,368,000円

(5) 区の魅力づくり事業・フォーラム開催

区民どうしの一体感を育み、区への愛着や誇りなどの意識の醸成を図るため、「区の魅力づくり」に向けた事業を実施した。

ア 魅力づくり事業（平成 25 年度の主な取組）

(ア) 区民交流プロジェクト

- a 緑区ウォーキング・マイレージ（区内のウォーキングコースやウォーキングイベントを紹介するとともに、一定の距離を歩いた方を認定）
- b 緑区村芝居フェスタ（緑区ならではの地域資源である「村芝居」をテーマとしたイベントの開催）

(イ) 魅力再発見プロジェクト

- a 緑区みんなで自由研究お・た・く（おもしろ・たのしく・区を知ろう）大賞
（緑区の地域資源をテーマに調査・研究した作品の募集・展示）
- b 緑区ショートフィルムフェスティバル（緑区の映像を含む短編映画作品の募集・上映・表彰）
- c 水源地魅力再発見・三太物語伝承事業
（水源地が舞台となった「三太物語」の映画についてデジタル化を行うとともに、上映会を実施）

(ウ) 情報発信プロジェクト

- a 緑区イメージキャラクター「ミウル」を活用した情報発信（ツイッター、フェイスブック、ラインによる地域情報や季節の話題などの受発信、橋本七夕まつりや各種イベント等でのPR）
- b ミウルサポーターの募集・活用
- c ミウルのホームページの開設

(エ) 広域連携プロジェクト

八王子いちょう祭りへの参加

イ 緑区がんばるフォーラムⅣ

区民との協働による地域の活性化を目指し、自主的な課題解決に向けた取組についての事例発表を実施

(6) 自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進

自治会等集会所の建設補助及び融資等

自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進を目的として、その活動の拠点となる自治会等集会所の保有を促進している。

具体的には、自治会等集会所の用地取得費及び建設費等の一部を助成し、また、自治会等集会所を専用使用するための借地及び借家する賃借料の一部を助成する制度を設けている。なお、自治会が、市が指定した金融機関から自治会等集会所の用地取得、建設等に必要な資金の融資を受けられる制度も設けている。

自治会の集会所等の保有状況（緑区）

（平成 25 年 12 月 11 日現在）

自治会数	所 有		借 用		合 計	保有率
	単 独	共 有	単 独	共 有		
211	116	9	50	18	193	91.5%

ア 平成 25 年度の建設費等補助の状況

(ア) 二本松町内会集会所建設等助成事業	23,108,000 円
(イ) 若葉台自治会集会所修繕事業	1,205,000 円
(ウ) 中沢自治会集会所修繕事業	330,000 円
(エ) 谷戸自治会集会所用地取得事業	5,839,000 円
(オ) 平井自治会集会所用地取得事業	3,150,000 円
(カ) 野尻自治会集会所用地取得事業	806,000 円

イ 平成 25 年度の賃借料補助の状況

(ア) 宮前自治会集会所賃借料助成事業	43,200 円
(イ) 平井自治会集会所賃借料助成事業	17,700 円

(7) 安全で安心なまちづくり

ア 交通安全思想並びに防犯思想の普及啓発

活動状況

項 目	活 動 の 状 況
安全・安心まちづくり啓発活動内容	・安全・安心まちづくりに関する各種キャンペーン実施 ・安全・安心パトロールの実施 ・橋本駅前周辺環境浄化パトロールの実施 ・児童・生徒を対象とした安全・安心まちづくりに関する意識啓発 ・安全・安心まちづくりに向けた取組み、施策等の情報提供 ・自転車マナーアップ啓発活動の実施
安全・安心まちづくりに関する地域活動支援	・安全・安心まちづくり推進協議会各支部への助成 ・地区交通安全母の会等への助成

(ア) 平成 25 年度交通・防犯啓発看板等の配布状況（平成 26 年 3 月 31 日現在）

配布団体数 23 団体

配布枚数 47 枚

(イ) 平成 25 年度指導旗・横断旗配布状況（平成 26 年 3 月 31 日現在）

配布団体数 8 団体

配布枚数 指導旗（大）90 枚 横断旗（小）100 枚

イ 交通安全並びに防犯に係る関係団体との連絡調整

(ア) 平成 25 年度交通要望件数・要望内容（類型別）（平成 26 年 3 月 31 日現在）

件数：28 件

主要要望内容：交通規制、カーブミラー設置、横断歩道設置など公安委員会に関する要望等

(イ) 平成 25 年度防犯要望件数・要望内容（類型別）（平成 26 年 3 月 31 日現在）

件数：10 件

主な要望内容：防犯灯（設置、破損、不点灯）、その他防犯に関する要望

ウ 防犯灯の設置・維持管理

平成 25 年度 防犯灯の新設・再設・撤去の状況（緑区）

区分	平成25年度設置（撤去）灯数				灯数 増減 A-C	H26. 3. 31 灯数
	新設 A	再設 B	撤去 C	計		
灯数(灯)	173	561	25	759	148	14, 779
内LED灯数(灯)	164	547	設置費補助金 (撤去費含む) (円)		19, 751, 466	
LED設置比率(%)	94. 8	97. 5				

平成 25 年度 防犯灯維持管理費補助金申請状況（緑区）

区分	維持管理費補助金(円)	維持管理灯具数（灯）	内、LED・高照度 灯具数(灯)	LED・高照度率(%)
合 計	64, 801, 123	14, 631	3, 022	20. 6

2 総務

(1) 区版広報、ホームページ

ア 区版広報紙の発行

区民意識や一体感の醸成を図るため、区内に関係する行政情報や地域情報を掲載している。

広報紙は、新聞折込、新聞未購読世帯等への郵送及び市関係施設等への配架により配布している。

発行部数 59, 114 部 （平成 25 年度 月平均）

イ 区版ホームページの運営

区からのお知らせや区長レポート、イベント情報、人口などの基礎情報、まちづくり情報等を掲載し、随時、最新情報に更新している。

(2) 相談

緑区市民相談室の開設：毎日（年末年始を除く）午前 9 時～正午、午後 1 時～4 時

平成 25 年度 各種相談の件数（緑区計） まちづくりセンター分を含む（平成 26 年 3 月 31 日現在 単位：件）

相 談 の 種 類	合計	相 談 の 種 類	合計
市 民 相 談	869	登 記 相 談	35
法 律 相 談	780	新築・増改築修理等の相談	6
行 政 相 談	3	社会保険労務士相談	13
人 権 相 談	10	不 動 産 相 談	26
税 務 相 談	44	合 計	1, 786

(3) 行政資料コーナーの運営

行政資料コーナーは市民向けの資料室として、公文書の公開請求及び個人情報の開示等の請求の受付をはじめ、市政に関する情報の提供、案内を行っている。また、市、国、県等の行政資料を配架し、閲覧に供しているほか、市の有償刊行物の販売も行っている。

行政資料コーナー利用者（人）	2, 190
公文書公開請求（件）	2
保有個人情報開示請求(件)	5

(4) 地域防災

相模原市地域防災計画により、災害発生時には緑区本部が設置される。

区内の災害に備え、区の防災体制を整えるとともに、訓練を実施している。

ア 緑区役所各所属の主な所掌事務

地 域 政 策 課 (平成 26 年度は地域振興課)	現地対策班の運営並びに交通、防犯対策に関すること。
総 務 課 (平成 26 年度は地域振興課)	区本部事務局の運営並びに避難所に関すること。
区 民 課	り災証明に関すること。
まちづくりセンター	現地対策班の運営並びに災害情報の収集及び伝達に関すること。

イ 防災訓練

区役所職員を対象として訓練を実施した。

(ア) 孤立対策推進地区対応訓練

実施日時：平成 25 年 9 月 1 日(日)午前 9 時 00 分～

内 容：孤立を想定した救出、区本部と現地対策班、孤立地区と現地対策班の情報伝達訓練

(イ) 避難所担当職員伝達訓練

実施日時：平成 25 年 9 月 12 日(木)午後 7 時 30 分～

内 容：緑区管内避難所担当職員を対象に担当職員相互の緊急連絡体制を検証する訓練

(ウ) 緑区本部情報伝達訓練

実施日時：平成 25 年 11 月 10 日(日)午前 8 時 30 分～(大沢地区)

平成 25 年 11 月 17 日(日)午前 8 時 30 分～(相模湖地区)

平成 26 年 2 月 9 日(日)午前 9 時～(橋本地区)

内 容：緑区本部、緑区内現地対策班との情報伝達訓練

(エ) 職員初動対応訓練

実施日時：平成 25 年 11 月 15 日(金)午前 6 時 30 分～

内 容：緑区本部運営及び現地対策班、避難所・救護所担当職員との情報伝達を行い、迅速な初動体制を図る訓練

(オ) 九都県市総合防災訓練・図上訓練

実施日時：平成 26 年 1 月 17 日(金)午前 10 時～

内 容：状況付与形式によるブラインド型ロールプレイング方式の図上訓練に基づく、緑区本部運営・対応訓練

ウ 避難所

自主防災組織、学校及び避難所担当職員で構成する避難所運営協議会の運営支援及び運営に関する事務用品の整備を次のとおり行った。

(ア) 避難所数…38 箇所

(イ) 避難所運営協議会設置…37 箇所(設置状況 97.4%)

(ウ) 訓練実施状況(合同訓練含む) 平成 24 年度 29 箇所 平成 25 年度 26 箇所

(エ) 避難所担当職員研修

実施日：平成 25 年 5 月 28 日(火)、29 日(水)、30 日(木)

内 容：避難所担当職員を対象に避難所運営についての説明や、仮設トイレ、災害用マンホールトイレ、ろ水機、デジタル地域防災無線の操作、HUG の訓練

(5) 区選挙管理委員会

区の選挙管理委員会では、選挙人名簿の調製や投票、開票、選挙啓発などの選挙事務のほか、検察審査員・裁判員候補者予定者の選定などを行っている。

事業の詳細は「選挙」の項目を参照。

(6) 財産区の状況

財産区は、市町村の一部で財産または公の施設の管理及び処分を行うことを認められた特別地方公共団体。

ア 管理形態

(平成 26 年 3 月 31 日現在 単位：団体)

管理機関	総 計	城 山	津 久 井	藤 野
財産区議会	2	2	0	0
財産区管理会	13	0	6	7

イ 財産の状況

(平成 26 年 3 月 31 日現在 単位：千円)

財産区名称	土 地 (山林等)	出資に よる権利	資金積立基金	
			運営基金	その他基金
川尻財産区	766,496.68 m ²	420	272,279	—
中沢財産区	198,601.00 m ²	210	18,553	—
三井財産区	130,352.61 m ²	210	4,380	—
中野財産区	855,609.51 m ²	100	47,938	—
串川財産区	3,086,616.90 m ²	1,660	227,311	200,000
鳥屋財産区	37,025,149.30 m ²	8,460	517,040	100,000
青野原財産区	18,114,669.00 m ²	4,065	72,826	—
青根財産区	18,113,352.72 m ²	4,020	105,930	—
吉野財産区	895,104.62 m ²	430	21,761	—
小渕財産区	51,615.85 m ²	—	976	—
澤井財産区	172,586.61 m ²	210	13,855	—
牧野財産区	18,110,897.53 m ²	4,390	89,814	—
日連財産区	355,930.47 m ²	210	46,979	—
名倉財産区	602,378.00 m ²	410	34,109	—
佐野川財産区	416,356.00 m ²	—	2,939	—

(7) 施設等の維持管理・維持補修

緑区合同庁舎、大沢まちづくりセンター及び相原連絡所の維持管理、維持補修を行っている。

3 各種届出、証明書交付

(1) 各種届出の受理、各種証明の交付等

ア 各種届出の処理

住民異動、印鑑登録申請、戸籍届出、国民健康保険、国民年金などの各種届出の申請処理、市税[※]の納付等の処理を行う。(※は、区民課、連絡所を除く)

イ 各種証明書の交付

住民基本台帳に係る証明書、印鑑証明書、戸籍に係る証明書等の交付申請の受理及び交付、市税等に関する証明書の交付等を行う。（※は、区民課を除く）

届出処理、証明書交付申請件数

年度	種 別	緑区計	区民課	大 沢まち づくりセンター	城 山まち づくりセンター	津久井まち づくりセンター	相模湖まち づくりセンター	藤 野まち づくりセンター
H24	届出・処理	97,521	59,760	11,652	9,157	10,924	2,601	3,427
	証 明	200,723	101,945	21,501	25,422	30,164	9,933	11,758
	合 計	298,244	161,705	33,153	34,579	41,088	12,534	15,185
H25	届出・処理	95,987	60,795	10,918	7,983	10,180	2,596	3,515
	証 明	205,902	107,882	20,712	23,354	33,245	9,322	11,387
	合 計	301,889	168,677	31,630	31,337	43,425	11,918	14,902
対前 年度 比 (%)	届出・処理	△1.6	1.7	△6.3	△12.8	△6.8	△0.2	2.6
	証 明	2.6	5.8	△3.7	△8.1	10.2	△6.2	△3.2
	合 計	1.2	4.3	△4.6	△9.4	5.7	△4.9	△1.9

○相原・橋本駅連絡所は区民課、各出張所・津久井中央連絡所は津久井まちづくりセンター、佐野川・牧野連絡所は藤野まちづくりセンターに含む。

ウ パスポートの申請・交付

パスポートの申請受理及び交付を行う。

パスポートの申請、交付件数（橋本パスポートセンター）

H25(25.6.3開所)	申請	9,115件	交付	8,516件
---------------	----	--------	----	--------

4 各まちづくりセンター

（１）市民相談（市民相談員）

市民相談の開設日：城山まちづくりセンター水曜日、津久井まちづくりセンター月曜日、
相模湖まちづくりセンター第１・３火曜日、藤野まちづくりセンター第２・４火曜日
（祝日、年末年始を除く）午前９時～正午、午後１時～４時

平成 25 年度 各種相談の件数（平成 26 年 3 月 31 日現在 単位：件）

相談の種類	総 計	城 山	津 久 井	相 模 湖	藤 野
市民相談	49	9	27	7	6
法律相談	133	62	51	13	7
行政相談	2	0	2	0	0
人権相談	5	0	1	2	2
合 計	189	71	81	22	15

(2) まちづくり会議や自治会等団体の支援等

まちづくりセンター（橋本地区は地域政策課内）に、地域政策担当職員を配置し、各地区に設置されているまちづくり会議等の支援を行うほか、各地区で把握した課題などについて、解決に向けた取り組みを進めるため、本庁や区役所各課機関と調整を行う。

(3) 施設の概要

センター名等	所在地	建築年月日	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)
緑区合同庁舎	西橋本 5-3-21	H25. 3. 18	3,761.55	11,554.51
大沢まちづくりセンター	大島 1776-5	H19. 3. 20 ※1	1,856.90	1,472.38
城山総合事務所	久保沢 1-3-1（本館）	S40. 1. 20	4,406.05	1,286.75
	（第1別館）	S55. 3. 25		1,616.42
	（第2別館）	H8. 3. 12		1,616.62
津久井総合事務所	中野 633（本館）	S39. 11. 1	2,812.07	1,722.40
	（エレベーター棟）	H19. 3. 29		45.96
	（別館）	S57. 10. 1		566.53
	（別棟）	S63. 10. 1		103.68
串川出張所	青山 1012	H3. 3. 31	1,587.80 ※2	992.98
鳥屋出張所	鳥屋 1064	S58. 3. 20	2,251.85 ※2	734.98
青野原出張所	青野原 1250-1	H24. 3. 26	327.87 ※3	145.74
青根出張所	青根 1331	S33. 3. 31	600.00	234.56
相模湖総合事務所	与瀬 896	S57. 11. 30	4,880.42	2,911.34
藤野総合事務所	小淵 2000	S61. 8. 31	2,466.98	2,925.20

※1 改修年月日を記載しています。

※2 串川、鳥屋出張所の面積には、それぞれ串川、鳥屋地域センター分が含まれています。

※3 青野原出張所の面積は、青野原小・中学校敷地の一部です。

(4) 施設等の維持管理・維持補修

緑区合同庁舎及び大沢まちづくりセンターを除く各総合事務所及び各出張所の維持管理、維持補修を行っている。

5 地域センター

(1) 設置目的

市民の福祉の増進及びコミュニティ活動の推進を図るため。

(2) 施設の概要

地域センター名	所在地	設置年月	敷地面積(㎡)	構 造	建築面積(㎡)	館内施設	平成25年度 利用件数 (件)	平成25年度 延利用人数 (人)
					延べ床面積(㎡)			
三井 地域センター	緑区三井 394-1	S60. 4	1, 031. 39	鉄筋コンクリート造平屋建	312. 59	和室(大)、(小)、 閲覧室	201	2, 412
					332. 69			
小網 地域センター	緑区太井 252-1	H2. 6	973. 96	鉄筋コンクリート造 2階建	222. 00	1階：集会室 2階：会議室、和室	895	9, 396
					358. 41			
津久井中央 地域センター	緑区三ヶ木414	H9. 4	7, 056. 00 (津久井生涯学習センターを含む)	鉄筋コンクリート造 2階建	1, 094. 99 (津久井生涯学習センターを含む)	会合室、和室	528	4, 943
					88. 14			
串川 地域センター	緑区青山 1012	H3. 4	1, 587. 80 (串川出張所を含む)	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 2階建	594. 89	1階：多目的ホール、図書室 2階：会議室、和室(A)、(B)、調理室	1, 049	12, 770
					992. 98			
西青山 地域センター	緑区青山 3184-1	H13. 5	894. 74	鉄筋コンクリート・木造 平屋建	284. 30	和室(A)、(B)、浴室2室、台所、フィットネススペース、展示スペース	44	7, 571 (うち浴室利用者数 6, 959)
					284. 30			
串川ひがし 地域センター	緑区根小屋1619-1	H8. 4	3, 319. 64	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 平屋建	732. 22	多目的室、会議室、視聴覚室、談話室、レファレンスルーム、一般書架スペース、展示コーナー、学習ルームスペース	903	7, 345
					597. 97			
鳥屋 地域センター	緑区鳥屋 1064	S58. 4	2, 251. 85 (鳥屋出張所を含む)	鉄筋コンクリート造 2階建	662. 50	1階：講堂、図書室 2階：会議室(1)、(2)、和室	403	9, 023
					734. 98			
青根 地域センター	緑区青根 1926	S61. 4	10, 560. 54 (市立青根中学校を含む)	鉄筋コンクリート造 3階建	1, 760. 00 (市立青根中学校を含む)	1階：展示室 2階：和室(1)、(2) 3階：集会室	58	834
					332. 00			
合 計							4, 081	54, 294 (うち浴室利用者数 6, 959)

【地域振興課…1((1)(2)を除く)、2(4)】

【区政策課…1(1)(2)、2((4)を除く)】 【区民課…3】

【各まちづくりセンター…1(3)(4)(6(大沢を除く))、4((1)(4)は大沢を除く)】

【津久井まちづくりセンター…5】

中 央 区 役 所

1 地域政策

(1) 区ビジョンの推進

区民会議での議論を踏まえ、区ビジョンに掲げた取組等の推進方策について、協働の視点から検討・実施するもの。

【平成25年度の取組内容】

ア 「中央区区民アンケート」を実施した。

イ 「中央区“応援してね！”プロジェクト」として、中央区内の学生との協働により「中央区のはっぴ」を作成した。

ウ “学生など若い世代の力を生かすまちづくり”をテーマとした「中央区区民意見交換会」を企画したが、悪天候により開催中止となった。

(2) 中央区区民会議

中央区区民会議は、区の課題やまちづくりの方向性について協議を行う場として設置した、市長の附属機関である。

委員数は25人以内で、区内9地区のまちづくり会議から推薦された者、区内で公益的活動を行う団体から推薦された者、区内の住民（公募により3人を選任）、学識経験のある者により構成され、任期は委嘱の日から2年となっている。

審議内容について、平成24年3月区ビジョンについて答申、平成24年8月策定後は、「中央区の魅力の創出」を主たるテーマとして審議が行われている。

平成25年度の開催状況

(平成26年3月31日現在)

回次	開催月日	出席者数	傍聴者数	審 議 状 況
21	平成25年 5月24日	20人	3人	審議テーマ（「中央区らしさの魅力の創出」）の確認・共有
22	平成25年 7月31日	23人	1人	「地域をつなぐまちづくり」をテーマにした講演 検討方法をワークショップとすることについて
23	平成25年 9月12日	23人	0人	4つのテーマごとにグループに分かれワークショップで検討 ①中央区のすばらしい地域資源をつなぐ取組み ②世代や地域をつなげ、絆を生む取組み ③人々の笑顔や活力があふれる取組み ④未来の子どもたちへつなげていく取組み
24	平成25年 10月18日	21人	0人	4つのテーマごとにグループに分かれワークショップで検討 （アイデアの分析、比較検討）
25	平成26年 1月20日	19人	0人	4つのテーマごとにグループに分かれワークショップで検討 （具体的な取組みの絞り込みや実現方策などの検討）
26	平成26年 3月3日	19人	0人	4つのテーマごとにグループに分かれワークショップで検討 （具体的な取組みの実現方策のまとめ）
合 計		延 125人	延 4人	

(3) まちづくり会議

まちづくり会議は、地域のまちづくりの課題を自主的に話し合い、課題解決に向けた活動に構成団体などが協働して取り組むために、本市のまちづくりを進めてきた22の地区（うち区内9地区）ごとに一つの会議が設置されている。

まちづくり会議は、自治会や地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、公民館など、各地域で活動している団体等の代表を中心に構成されている。

平成25年度は、区内9地区全体で、委員総数211人、延べ開催回数62回、延べ出席者数1,129人となっている。

平成25年度の開催状況

(平成26年3月31日現在)

地区名	開催回数	主 な 議 事 内 容
小 山	4	地域活性化事業交付金やまちづくり懇談会などを通じた地域課題の検討など
清 新	7	まちづくり懇談会のテーマ検討などを通じた地域課題の検討など
横 山	8	前年度に設定した重点的に取り組む3つの事項についての検討など
中 央	8	地域課題についての情報交換や課題解決に向けた方向性の検討など
星が丘	10	地域課題についての情報交換や課題解決に向けた方向性の検討など
光が丘	4	3つのグループによる地域課題解決に向けた方向性の検討など
大野北	6	地域活性化事業交付金、地区まちづくり懇談会の議題検討、淵野辺駅の電車の発車メロディの要望、地域課題の抽出・整理など
田 名	10	地域活性化事業交付金、地区まちづくり懇談会の議題検討、地域課題の検討など
上 溝	5	地域活性化事業交付金、地区まちづくり懇談会の議題検討、地域課題の検討など

(4) 地域活性化事業交付金

より多くの市民の参加と協働による地域の活性化を目指し、本市のまちづくりを進めてきた22の地区で展開される市民による自主的な事業に対して交付される交付金。

交付金の対象事業は、市内22地区を単位に実施される各地区の活性化に資すると認められる事業。

中央区内9地区の交付金交付状況（平成26年3月31日現在）

件数 47件

金額 23,778,000円

(5) 区の魅力づくり事業

中央区の魅力を創造・再発見し、区民はもちろんのこと広く区内外に発信することにより、中央区のイメージを広く共有して、区の一体感や区への愛着、誇りの醸成を図りながら、中央区の活性化や個性の確立、さらには本市のシティセールス推進への寄与を目的とする。

平成25年度は、区民との協働により広く区内外へ区の魅力を発信する「中央区魅力発信実行委員会」による「中央区のイメージソング」の制定に向けた取組の他、エフエムさがみ「大好き！中央区」の放送、情報誌の発行、ホームページの開設・運用による魅力発信、区内の各種イベントへの出展等を行った。

(6) 自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進

自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進を目的として、自治会等集会所の建設補助及び融資等を通してその活動の拠点となる自治会等集会所の保有を促進している。

具体的には、自治会等集会所の用地取得費及び建設費等の一部を助成し、また、自治会等集会所を専用使用するための借地及び借家する賃借料の一部を助成する制度を設けている。なお、自治会が、市が指定した金融機関から自治会等集会所の用地取得、建設等に必要な資金の融資を受けられる制度も設けている。

自治会の集会所等の保有状況〔中央区〕

(平成26年3月31日現在)

自治会数	所 有		借 用		合 計	保有率
	単 独	共 有	単 独	共 有		
186	85	4	28	31	148	79.6%

ア 平成25年度の建設費等補助の状況

(ア) 自治会法人下九沢中の原自治会集会所用地購入事業	5,270,000円
(イ) 自治会法人淵野辺自治会集会所用地購入事業	11,090,000円
(ウ) 自治会法人松葉町自治会集会所用地購入事業	11,000,000円
(エ) 自治会法人下九沢中の原自治会集会所建物購入事業	1,473,000円
(オ) 自治会法人淵野辺自治会集会所建物新築事業	6,056,000円
(カ) 自治会法人松葉町自治会集会所建物新築事業	9,800,000円
(キ) 自治会法人すみれ自治会集会所バリアフリー改修事業	438,000円
(ク) 自治会法人虹ヶ丘自治会集会所修繕事業	2,500,000円

イ 平成25年度の賃借料補助の状況

中渕自治会集会所賃借料助成事業（建物）	840,000円
---------------------	----------

ウ 平成25年度の融資制度の利用状況

(ア) 自治会法人淵野辺自治会集会所用地購入事業	6,700,000円
(イ) 自治会法人松葉町自治会集会所用地購入事業	11,000,000円
(ウ) 自治会法人松葉町自治会集会所建物新築事業	8,000,000円

(7) 安全で安心なまちづくり

ア 交通安全思想並びに防犯思想の普及啓発

項目ごとの具体的な活動状況

項 目	具 体 的 な 活 動
安全・安心まちづくり啓発活動 内容	・安全・安心まちづくりに関する各種キャンペーンの実施 ・安全・安心パトロールの実施 ・相模原駅前地区環境浄化パトロールの実施 ・児童・生徒を対象とした安全・安心まちづくりに関する意識啓発 ・安全・安心まちづくりに向けた取組み、施策等の情報提供 ・自転車安全運転普及イベントの開催 ・自転車事故等対策連絡会の開催 ・中学生を対象とした暴走族加入防止教室の実施
安全・安心まちづくりに関する 地域活動支援	・安全・安心まちづくり推進協議会各支部への助成 ・地区交通安全母の会等への助成

(ア) 平成25年度交通・防犯啓発看板等配布状況（平成26年3月31日現在）

配布団体数 38団体

配布枚数 58枚

(イ) 平成25年度指導旗・横断旗配布状況（平成26年3月31日現在）

配布団体数 10団体

配布枚数 231枚

イ 交通安全並びに防犯に係る関係団体との連絡調整

(ア) 平成25年度交通要望件数・要望内容（類型別）（平成26年3月31日現在）

件数：77件

主要要望内容：信号機の設置・形態変更、交通規制、横断歩道設置など公安委員会に関する要望

(イ) 平成25年度防犯要望件数・要望内容（類型別）（平成26年3月31日現在）

件数：127件

主要要望内容：防犯灯（不点灯、破損、設置）に関する要望

ウ 防犯灯の設置・維持管理

平成25年度 防犯灯の新設・再設・移設・撤去の状況〔中央区〕

区分	平成25年度設置（撤去）灯数					灯数増減 A-D	H26. 3. 31 灯数
	新設 A	再設 B	移設 C	撤去 D	計		
灯数(灯)	168	545	5	16	734	152	16, 329
内LED灯数(灯)	140	452	設置費補助金 (撤去費含む) (円)			27, 315, 151	
LED設置比率(%)	83. 3	82. 9					

平成25年度 防犯灯維持管理費補助金申請状況〔中央区〕

区分	維持管理費補助金(円)	維持管理灯具数 (灯)	内、LED・高照度 灯具数(灯)	LED・高照度 率(%)
合 計	73, 705, 155	16, 177	5, 540	34. 3

2 総務

(1) 区版広報、ホームページ、情報発信コーナー

ア 区版広報紙の発行

区民意識や一体感の醸成を図るため、区内に関係する行政情報や地域情報を掲載している。
 広報紙は、新聞折込、新聞未購読世帯等への郵送及び市関係施設等への配架により配布している。
 発行部数 91, 147部 (平成25年度 月平均)

イ 区版ホームページの運営

区からのお知らせや区長談話室、イベント情報、人口などの基礎情報、まちづくり情報等を掲載し、
 随時、最新情報に更新している。

ウ 中央区情報発信コーナーの運営

区内のイベント情報やニュース等を掲示し、随時、最新情報に更新している。

(2) 市民相談

相談室の開設：月～金曜日（祝日、年末年始を除く）午前9時～午後5時

平成25年度 市民相談の件数（中央区）

(平成26年3月31日現在 単位：件)

相談の種類	合計	相談の種類	合計
市民相談	2, 460	社会保険労務士相談	17
法律相談	920	行政書士相談	34
行政相談	2	不動産相談	59
人権相談	8	交通事故相談	113
税務相談	95	外国人相談	中国語 188
登記相談	44		スペイン語 120
新築・増改築・修理等の相談	12		ポルトガル語 27
労働相談	123		英語 3
		合 計	4, 225

(3) 地域防災

区内の災害に備え、区の防災体制を整えるとともに、訓練を実施している。

相模原市地域防災計画により、災害発生時には中央区本部が設置される。

ア 中央区役所各所属の主な所掌事務

地 域 政 策 課	現地対策班の運営並びに交通、防犯対策に関すること。
総 務 課	区本部事務局の運営並びに避難所に関すること。
区 民 課	り災証明に関すること。
まちづくりセンター	現地対策班の運営並びに災害情報の収集及び伝達に関すること。

イ 防災訓練 (9 回)

区役所職員を対象として訓練を実施した。

(ア) 職員初動対応訓練

実施日時：平成 25 年 4 月 26 日 (金) 午前 6 時 00 分～

平成 25 年 11 月 15 日 (金) 午前 10 時～

内 容：市全職員を対象に避難所、救護所、現地対策班に参集し、迅速な初動体制を図る訓練

(イ) 職員伝達訓練

実施日時：平成 25 年 8 月 6 日 (火) 午後 8 時 01 分～

内 容：区本部緊急連絡網及び各所属が定める緊急連絡網に基づく電話による伝達訓練

(ウ) 相模原市総合防災訓練

実施日時：平成 25 年 9 月 1 日 (日) 午前 9 時～

内 容：a 中央会場 (相模総合補給廠)

b 地域会場 (光が丘地区：緑が丘中学校) ※10 月 20 日 (日) に実施

(エ) 避難所担当職員伝達訓練

実施日時：平成 25 年 9 月 12 日 (木) 午後 7 時 20 分～

内 容：中央区管内避難所担当職員を対象に担当職員相互の緊急連絡体制を検証する訓練

(オ) デジタル地域防災無線通信訓練

実施日時：平成 25 年 10 月 23 日 (水) 午後 1 時 30 分～

内 容：中央区管内 9 現地対策班を対象に、デジタル地域防災無線の操作方法の習熟を目的とする通信訓練

(カ) 帰宅困難者対応訓練

実施日時：平成 25 年 11 月 8 日 (金) 午前 11 時 30 分～

内 容：一時滞在施設担当職員を対象に、発災時における帰宅困難者や駅滞留者の発生を想定し、誘導体制や関係各所の連携、駅周辺一時避難場所や一時滞在施設の運営体制について確認する訓練

(キ) 九都県市合同図上訓練

実施日時：平成 26 年 1 月 17 日 (金) 午前 10 時～

内 容：想定される災害状況を分析・判断し、他の防災関係機関等と連携しながら応急対策活動を図上で検討する訓練

(ク) シェイクアウト訓練

実施日時：平成 26 年 2 月 26 日 (水) 午後 7 時～

内 容：中央区役所職員を対象とし、地震が発生することを想定し、同時刻一斉に身の安全を図る行動をとることにより、日頃の防災対策を確認するきっかけづくりとすることを目的とする訓練

ウ 避難所

自主防災組織、学校及び避難所担当職員で構成する避難所運営協議会の運営支援及び運営に関する事務用品の整備を行っている。

(ア) 避難所数：31箇所（避難先指定自治会がない避難所1箇所（田名中学校）を含む。）

(イ) 避難所運営協議会設置：30箇所（設置状況100%）

（設置済30箇所 / （避難所数31-田名中学校1））

(ウ) 訓練実施状況（合同訓練含む）H25：21箇所（H24：23箇所）

(エ) 避難所担当職員研修

実施日：平成25年5月28日（火）、29日（水）及び30日（木）

内 容：避難所担当職員を対象に避難所運営についての説明や、デジタル防災無線等通信機器、仮設トイレ、災害用マンホールトイレ、ろ水機の操作訓練

(4) まちづくりセンター等の維持管理

大野北まちづくりセンター、田名まちづくりセンター及び上溝まちづくりセンター並びに相模原駅連絡所及び光が丘連絡所の維持管理を行っている。

(5) 区選挙管理委員会

区の選挙管理委員会では、選挙人名簿の調製や投票、開票、選挙啓発などの選挙事務のほか、検察審査員候補者予定者及び裁判員候補者予定者の選定などを行っている。

事業の詳細は「選挙」の項目を参照。

3 届出処理、証明書発行

各種届出の受理、各種証明の発行等

(1) 各種届出の処理

住民異動届、印鑑登録申請、戸籍届出や外国人登録、[※]国民健康保険、[※]国民年金などの各種届出の申請処理、[※]市税の納付等の処理を行う。（※は、まちづくりセンターでの扱い）

(2) 各種証明書の発行

住民基本台帳に係る証明書、印鑑証明書、戸籍に係る証明書、外国人登録に係る証明書等の発行申請の受理及び発行、[※]市税等に関する証明書の発行等を行う。（※は、まちづくりセンター、連絡所での扱い）

（外国人登録法は、平成24年7月9日、住民基本台帳法の一部を改正する法律の施行に伴い廃止）

届出処理、証明書交付申請件数の比較

年度	種 別	中央区計	区民課	大野北	田 名	上 溝
H24	届出・処理	222,325	163,882	30,826	11,545	16,072
	証 明	390,239	294,992	47,996	23,129	24,122
	合 計	612,564	458,874	78,822	34,674	40,194
H25	届出・処理	205,835	144,004	33,026	12,443	16,362
	証 明	416,151	314,549	53,848	23,564	24,190
	合 計	621,986	458,553	86,874	36,007	40,552
対前年度比 (%)	届出・処理	△7.4	△12.1	7.1	7.8	1.8
	証 明	6.6	6.6	12.2	1.9	0.3
	合 計	1.5	△0.1	10.2	3.8	0.9

※相模原駅連絡所、光が丘連絡所は区民課に含む。

4 各まちづくりセンター

(1) まちづくり会議や自治会等団体の支援等

まちづくりセンター（本庁6地区（小山・清新・横山・中央・星が丘・光が丘）は地域振興課内）に、地域政策担当職員を配置し、各地区に設置されているまちづくり会議等の支援を行うほか、各地区で把握した課題などについて、解決に向けた取り組みを進めるため、本庁や区役所各課機関と調整を行う。

(2) 施設の概要

センター名	住 所	建築年月日	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)
大野北	中央区鹿沼台 1-10-20	S53. 3. 24	3, 227. 33	1, 730. 42
田 名	中央区田名 4834	H20. 3. 14	2, 693. 64	1, 577. 41
上 溝	中央区上溝 7-7-17	H3. 11. 6	1, 866. 29	2, 957. 09

【区政策課…1 (1) (2)、2 (1) (2) (4) (5)】

【地域振興課…1 (5) (6)、2 (3)】

【本庁地域まちづくりセンター…1 (3) (4) (7)、4】

【区民課…3】

【大野北・田名・上溝まちづくりセンター…1 (3)、3、4】

南 区 役 所

1 地域政策

(1) 南区区民会議

南区区民会議は、区の課題やまちづくりの方向性について協議を行う場として設置した、市長の附属機関。委員の人数は25人以内で、区内のまちづくり会議から推薦された者、区内の公益的活動を行う団体から推薦された者、学識経験のある者、区内の住民(公募により選任)などにより構成され、任期は委嘱の日から2年となっている。

平成25年度は、「若い世代のまちづくりへの参画促進」をテーマとして区民会議を5回開催し、南区区ビジョンの推進方策について協議した。

平成25年度の開催状況

(平成26年3月31日現在)

回次	開催月日	出席者数	傍聴者数	審 議 状 況
6	5 月 29 日	20	21	・若い世代を取り込んだまちづくりの検討について
7	7 月 2 日	23	2	・(仮称)無作為抽出討議会について ・情報発信について
8	10 月 9 日	20	3	・無作為抽出討議会の開催結果について ・南区の情報発信について
9	12 月 9 日	20	2	・若い世代のまちづくり参加促進に向けたモデル事業について ・南区の情報発信について
10	3 月 6 日	22	0	・(仮称)南区若者参加プロジェクト実行委員会について ・学生による地域調査に関する意見交換について
合 計		延105人	延28人	

(2) 区ビジョンの推進

区民会議での議論を踏まえ、区ビジョンに掲げた取組み等の推進方策について、協働の視点から検討・実施するもの。

平成 25 年度の主な取組み内容

- ア 若い世代を対象とした無作為抽出型区民討議会の開催
- イ 若い世代のまちづくりへの参画促進方策について相模女子大学へ調査を委託
- ウ 南区学生自転車会議のデザインによる交通安全啓発に係る看板・のぼり旗の作成
- エ 自治会加入促進に係るポスター・チラシの作成

(3) まちづくり会議

まちづくり会議は、地域のまちづくりの課題を自主的に話し合い、課題解決に向けた活動に構成団体などが協働して取り組むために、本市のまちづくりを進めてきた22の地域ごとに一つの会議が設置されている。まちづくり会議は、自治会や地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、公民館など、各地域で活動している団体等の代表を中心に構成されている。

平成25年度は、区内7地区全体で、委員総数175人、延べ開催回数44回、延べ出席者数793人となっている。

平成25年度の開催状況

(平成26年3月31日現在)

地 区 名	開催回数	主 な 議 事 内 容
大野中	6	「東清掃事業所跡地利用検討部会の検討報告について」ほか
大野南	7	「コミュニティバス導入検討部会について」ほか
麻 溝	6	「県道52号線の拡幅に伴うまちづくりセンター・公民館の移転について」ほか
新 磯	6	「若い世代が活躍する地域づくりについて」ほか
相模台	6	「第2回防災ネットワーク協議会の開催について」ほか
相武台	8	「地域課題の解決について」「視察研修会・学習会の実施について」ほか
東 林	5	「高齢者等の見守りについて」「自治会加入促進策について」ほか

※「地域活性化事業交付金」「地区まちづくり懇談会」は共通議事

(4) 地域活性化事業交付金

より多くの市民の参加と協働による地域の活性化をめざし、本市のまちづくりを進めてきた22の地区で展開される市民による自主的な事業に対して交付される交付金。

交付金の対象事業は、市内22地区を単位に実施される各地区の活性化に資すると認められる事業。

交付状況(平成26年3月31日現在)

件数 39件

金額 12,507,000円(交付確定額)

(5) 区の魅力づくり事業

区民としての一体感を育み、区への愛着や誇りなどの意識の醸成を図るとともに、区民相互の交流を支援・促進するため、区の魅力づくり事業を実施している。

平成25年度の主な取り組み

事業名	開催日	場所	参加者数等
クレマチスフェアへの参加	平成25年5月12日	相模原麻溝公園	南区クイズ、アンケート参加者 511人
南区「私のイチ押し」写真展の開催	作品募集期間:平成25年6月15日～8月30日		28人53作品
	1:平成25年9月4日～9月30日 2:平成25年10月2日～10月30日	1:イトーヨーカドー古淵店2階 イベント広場 2:ユニコムプラザさがみはら ロビー1	投票総数 218票 内訳 (1:126票 2:92票
石井彰トリオJAZZコンサート	平成25年9月27日	相模原南市民ホール	386人
オータムフェアへの参加	平成25年10月7日	相模原麻溝公園	南区ブース来場者 550人
木もれびの森コンサートの開催	平成25年10月19日	相模原中央緑地 (木もれびの森)	70人
南区少年野球大会 (相模原市南区長杯争奪兼相模原市南部少年野球大会)	秋季大会: 平成25年10月27日～11月17日 春季大会: 平成26年2月9日～4月5日	ひばり球場、相陽中学校、谷口台小学校、くぬぎ台小学校 ほか	秋季大会:43チーム、登録選手数732人 春季大会:35チーム、登録選手数580人

SC相模原JFLホームゲーム最終戦 「南区民DAY」	平成25年11月17日	相模原麻溝公園競技場	3,225人
南区 親子ウォークラリー大会	平成25年11月23日	大野南地区	42組145人
南区ガイドマップの作成	区の将来像「湧きおこる7つの風 響きあう南区」をテーマに区内イベントや名所等の南区の魅力を掲載。 A1版八つ折り、両面4色刷り 発行部数 35,000部		
「南区インフォメーションBOX」の 企画・運営	ポーノ相模大野の一角に、ショーウィンドー型のディスプレイを設置し、テレビモニターでの映像放映と実物展示等により、南区の魅力や情報を発信。 南区の魅力発信をテーマに区の概要やイベント紹介のほか、女子美術大学の学生による企画展等、計8回の展示入れ替えを実施。		

(6) 自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進

自治会等集会所の建設補助及び融資等

自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進を目的として、その活動の拠点となる自治会等集会所の保有を促進している。

具体的には、自治会等集会所の用地取得費及び建設費等の一部を助成し、また、自治会等集会所を専用使用するための借地及び借家する賃借料の一部を助成する制度を設けている。なお、自治会が、市が指定した金融機関から自治会等集会所の用地取得、建設等に必要な資金の融資を受けられる制度も設けている。

自治会の集会所等の保有状況

(平成26年3月31日現在)

自治会数	所 有		借 用		合 計	保有率
	単 独	共 有	単 独	共 有		
196	64	55	28	12	159	81.1%

ア 平成25年度の用地取得費等補助の状況

自治会法人 相和自治会用地取得事業 9,250,000円

イ 平成25年度の建設費等補助の状況

(ア) 自治会法人 相和自治会集会所建設事業 2,839,000円

(イ) 自治会法人 鶴が丘自治会集会所建設事業 9,090,000円

(ウ) 自治会法人 翠ヶ丘自治会集会所建設事業 9,800,000円

(エ) 新屋敷自治会集会所修繕事業 362,000円

(オ) 自治会法人 鶴が丘自治会集会所修繕・防音事業 2,197,000円

(カ) 自治会法人 翠ヶ丘自治会集会所修繕・防音事業 2,072,000円

ウ 平成25年度の融資制度の状況

(ア) 自治会法人 相和自治会用地取得事業 4,000,000円

(イ) 自治会法人 鶴が丘自治会集会所建設事業 9,090,000円

(7) 安全で安心なまちづくり

ア 交通安全思想及び防犯思想の普及啓発

項目ごとの具体的な活動状況

項 目	具 体 的 な 活 動
安全・安心まちづくり 啓 発 活 動 内 容	・安全・安心まちづくりに関する各種キャンペーンの実施 ・安全・安心パトロールの実施 ・相模原南交通安全協会と共催による下校時パトロールの実施 ・町田市と合同でのJR町田駅南口周辺環境浄化パトロールの実施 ・安全・安心まちづくりに向けた取組み、施策等の情報提供 ・一般企業と連携した交通安全普及啓発活動の実施 ・区内高校での自転車マナーアップキャンペーンの実施 ・「南区自転車対策学校連絡会」の運営 ・「南区学生自転車会議」の運営・キャンペーンの実施
安全・安心まちづくりに関する 地 域 活 動 支 援	・さがみはら安全安心ステーションの管理 ・安全・安心まちづくり推進協議会各支部への助成 ・交通安全母の会への助成 ・「こども110番の家」活動の支援

(ア) 平成25年度の交通・防犯啓発看板等の配布状況

配布団体数 27団体

配布枚数 78枚

(イ) 平成25年度指導旗・横断旗配布状況

配布団体数 5団体

配布枚数 指導旗(大)90枚 横断旗(小)20枚

イ 交通安全及び防犯に係る関係団体との連絡調整

平成25年度交通・防犯要望件数・要望内容(類型別)

件数：53件

主な要望内容：交通規制、横断歩道設置など公安委員会に関する要望

ウ 防犯灯の設置・維持管理

平成25年度 防犯灯の新設・再設・撤去の状況(南区)

(平成26年3月31日現在)

	平成25年度設置(撤去)灯数					灯数 増減 A-D	H26. 3. 31 灯数
	新設 A	再設 B	移設 C	撤去 D	計		
灯数(灯)	122	231	6	37	396	85	17, 179
内LED・高照度灯具数(灯)	118	225	設置費補助金 (撤去費含む)(円)		15, 345, 365		
LED・高照度率(%)	96. 7	97. 4					

平成25年度 防犯灯維持管理費補助金申請状況(南区)

(平成26年3月31日現在)

	維持管理費補助金(円)	維持管理灯具数(灯)
合 計	83, 390, 300	17, 094

エ 再編交付金を利用した省エネ・高照度化設置促進補助金

平成25年度 省エネ・高照度化設置促進補助金(南区)

(平成26年3月31日現在)

省エネ・高照度化設 置促進補助金(円)	設置灯具数(灯)		
	高照度	LED	計
12, 481, 711	71	250	321

2 総務

(1) 区版広報、ホームページ

ア 区版広報紙の発行

区民意識や一体感の醸成を図るため、区内に関係する行政情報や地域情報を掲載している。

広報紙は、新聞折込、新聞未購読世帯等への郵送及び市関係施設等への配架により配布している。

発行部数 94,975部 (平成25年度 月平均)

イ 区版ホームページの運営

区からのお知らせや区長談話室、イベント情報、人口などの基礎情報、まちづくり情報等を掲載し、随時、最新情報に更新している。

(2) 市民相談

相談室の開設：月～金曜日(祝日、年末年始を除く)午前9時～正午、午後1時～午後4時

平成25年度 市民相談の件数(南区) (平成26年3月31日現在 単位：件)

相談の種類	合計	相談の種類	合計
市民相談	1,098	人権相談	7
法律相談	772	新築・増改築 修理等の相談	13
予約法律相談	64		
税務相談	50	行政書士相談	22
登記相談	42	社会保険労務士相談	13
行政相談	0	不動産相談	37
合 計			2,118

(3) 行政資料コーナーの運営

行政資料コーナーは市民向けの資料室として、公文書の公開請求及び個人情報の開示等の請求の受付をはじめ、市政に関する情報の提供、相談、案内を行っている。また、市、国、県等の行政資料(約879点)を配架し、閲覧に供しているほか、市の有償刊行物の販売も行っている。

(平成26年3月31日現在)

利用内容	人数(人)
公文書公開請求	2
保有個人情報開示請求	10
資産公開閲覧	0
コーナー利用者	1,656

(4) 地域防災

区内の災害に備え、区の防災体制を整えるとともに、訓練を実施している。

相模原市地域防災計画により、災害発生時には南区本部が設置される。

ア 南区役所各所属の主な所掌事務

地域政策課	現地対策班の運営並びに交通、防犯対策に関すること。
総務課	区本部事務局の運営並びに避難所に関すること。
区民課	り災証明に関すること。
まちづくりセンター	現地対策班の運営並びに災害情報の収集及び伝達に関すること。

イ 防災訓練(11回)

区役所職員を対象として訓練を実施した。

(ア) 避難所担当職員伝達訓練

実施日時：平成25年9月12日(木)午後7時20分～

内 容：南区管内避難所担当職員を対象に担当職員相互の緊急連絡体制を検証する訓練

(イ) 職員初動対応訓練(2回)

実施日時：平成25年4月26日(金)午前6時～、平成25年11月15日(金)午前10時～

内 容：市全職員を対象に避難所、救護所、現地対策班に参集し、迅速な初動体制を図る訓練

(ウ) 帰宅困難者対応訓練

実施日時：平成25年10月8日(火)午後2時30分～

内 容：災害時における駅前滞留者や帰宅困難者の発生を想定し、駅前滞留者の誘導体制や一時滞在場所と区本部との情報収集・伝達方法の確認を図る訓練

(エ) デジタル地域防災無線等通信訓練(7回)

実施日時：平成25年8月28日(水)午前9時30分～、平成25年9月25日(水)午前10時～

平成25年10月30日(水)午後10時～、平成25年11月27日(水)午前9時30分～

平成25年12月25日(水)午前9時～、平成26年1月29日(水)午前9時30分～

平成26年3月6日(水)午前9時～

内 容：南区本部及び現地対策班を対象に、デジタル地域防災無線、衛星携帯電話、簡易業務無線の操作方法の習熟を目的とする通信訓練

ウ 避難所

自主防災組織、学校及び避難所担当職員で構成する避難所運営協議会の運営支援及び運営に関する事務用品の整備を行っている。

(ア) 避難所数：36箇所

(イ) 避難所運営協議会設置：36箇所(設置状況100%)

(ウ) 訓練実施状況(合同訓練含む)：平成23年度 31箇所、平成24年度 31箇所、平成25年度 34箇所

(エ) 避難所担当職員研修

実施日：平成25年5月28(火)～ 30日(木)

内 容：避難所担当職員を対象に避難所運営についての説明や、仮設トイレ、災害用マンホールトイレ、ろ水機、デジタル防災無線機の操作訓練

(5) 区選挙管理委員会

区の選挙管理委員会では、選挙人名簿の調製や投票、開票、選挙啓発などの選挙事務のほか、検察審査員・裁判員候補者予定者の選出などを行っている。

事業の詳細は「選挙」の項目を参照。

(6) まちづくりセンター施設等の維持管理・維持補修

南区合同庁舎及び南区各まちづくりセンター、上鶴間・大野台・大沼・相模大野駅連絡所の維持管理、維持補修を行っている。

3 届出処理、証明書発行(大野南まちづくりセンターを除く)

各種届出の処理、証明書の発行等

(1) 各種届出の処理

戸籍、住民異動、印鑑登録、特別永住者及び中長期在留者等の居住に係る届出並びに国民健康保険及び国民年金などの各種届出・申請の受理及び処理、市税の納付等の処理を行う。(※は、まちづくりセンターでの扱い)

(2) 各種証明書の発行

住民基本台帳に係る証明書、印鑑登録証明書、戸籍に係る証明書等の発行申請の受理及び発行、市税等に

関する証明書の発行等を行う。(※は、まちづくりセンター及び連絡所での扱い)

届出処理、証明書の発行件数の比較

(平成26年3月31日現在)

年 度	種 別	南区 計	区民課	まちづくり センター 計	大野中	麻 溝	新 磯	相模台	相武台	東 林
H24	届出・処理	169,833	82,191	87,642	24,545	7,945	5,146	21,959	10,944	17,103
	証 明	288,774	140,632	148,142	35,072	15,293	12,335	35,734	17,787	31,921
	合 計	458,607	222,823	235,784	59,617	23,238	17,481	57,693	28,731	49,024
H25	届出・処理	172,254	79,502	92,752	24,181	8,777	5,859	24,291	11,048	18,596
	証 明	308,650	151,354	157,296	37,029	16,458	12,954	37,902	19,463	33,490
	合 計	480,904	230,856	250,048	61,210	25,235	18,813	62,193	30,511	52,086
対前年度 比(%)	届出・処理	1.4	△3.3	5.8	△1.5	10.5	13.9	10.6	1.0	8.7
	証 明	6.9	7.6	6.2	5.6	7.6	5.0	6.1	9.4	4.9
	合 計	4.9	3.6	6.0	2.7	8.6	7.6	7.8	6.2	6.2

※上鶴間連絡所、大野台連絡所、大沼連絡所、相模大野駅連絡所は区民課に含む。

(3) パスポートの申請・交付

パスポートの申請受理及び交付を行う。

パスポートの申請、交付件数(相模大野パスポートセンター)

(平成26年3月31日現在)

年度	申請	交付
H24(H25.3.15開所)	1,092	296
H25	11,069	11,285

4 各まちづくりセンター

(1) まちづくり会議や自治会等団体の支援等

まちづくりセンター(大野南地区は地域政策課内)には、地域政策担当職員を配置し、各地区に設置されているまちづくり会議等の支援を行うほか、各地区で把握した課題などについて、解決に向けた取組みを進めるため、本庁や区役所各課機関と調整を行う。

(2) 施設の概要

地区名	住 所	建築年月日	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)
大野中	南区古淵3-21-1	S63.4.12	1,295.58	1,327.97
大野南	南区相模大野5-31-1	S58.8.27	8,556.37	7,478.22
麻 溝	南区当麻1324-2	S54.6.11	2,006.84	1,028.21
新 磯	南区磯部916-3	H21.3.13	1,857.00	1,215.07
相模台	南区相模台1-13-5	S63.4.11	1,409.21	1,583.17
相武台	南区新磯野3-29-13	S59.3.31	1,495.00	1,360.30
東 林	南区相南1-10-10	S59.3.30	3,383.19	1,963.52

【区政策課…1 (1) (2)、2 (1) (2) (3) (5) (6)】

【地域振興課…1 (3) ~ (7)、2 (4)、4】

【区民課…3】

【各まちづくりセンター…1 (3) (4)、3、4】

